

# 令和元年版 上越市の環境

上越市の環境について	I
1 上越市の環境とは	I
2 環境基本計画	I
(1) 対象とする範囲	I
(2) 環境施策の体系	II
(3) 環境配慮指針	II
(4) 環境基本計画の指標・目標値（望ましい環境像の指標・目標値）	III

## 環境保全の施策（施策編）

### 第1章 生活環境 快適な生活空間を確保した循環型社会を目指す

第1節 環境汚染の防止	4	(5) 工場及び事業場騒音	9
1】大気汚染の防止	4	3 悪臭の現状	10
1 大気汚染の現状	4	(1) 悪臭の現状	10
(1) 二酸化いおう (SO <sub>2</sub> )	4	4 悪臭の対策	10
(2) 浮遊粒子状物質 (SPM)	4	(1) 法等による規制の実施	10
(3) 二酸化窒素 (NO <sub>2</sub> )	4	<b>3】水質保全・排水処理対策の推進</b>	11
(4) 光化学オキシダント (O <sub>x</sub> )	4	1 水質汚濁の現状	11
(5) 環境大気監視地点	5	(1) 河川等の水質	11
2 大気汚染の対策	6	(2) 水質汚濁事故	11
(1) ばい煙発生施設等発生源への対策	6	(3) 水銀汚染	11
(2) 粉じん対策	6	2 水質汚濁の対策	12
<b>2】騒音・振動、悪臭の防止</b>	7	(1) 公共下水道の整備・接続促進	12
1 騒音・振動の状況	7	(2) 農業集落排水施設への接続促進	12
(1) 住居地域における騒音	7	(3) 合併処理浄化槽の普及促進	12
(2) 高速自動車道における騒音	7	(4) 工場及び事業場の対策	13
(3) 自動車道における騒音	7	3 し尿処理の状況	13
(4) 自動車における振動	7	4 し尿処理施設	13
(5) 建設作業の騒音・振動	8	<b>4】地下水の保全、土壌汚染の防止</b>	14
(6) 工場及び事業場騒音	8	1 地盤沈下のしくみ	14
(7) 新幹線における騒音	8	2 地盤沈下の現状	14
2 騒音・振動の対策	8	(1) 地下水位と地層収縮量	14
(1) 高速自動車道における騒音	8	(2) 地下水揚水量	14
(2) 一般自動車道における騒音	8	(3) 水準測量	15
(3) 一般自動車道における振動	9	(4) 観測体制	15
(4) 建設作業の騒音	9	3 地盤沈下の対策	16

(1)地下水採取に関する規制	16	(1)ごみ処理施設	22
(2)地盤沈下防止対策の基本指針	17	(2)最終処分場	23
(3)揚水設備設置者等研修会	17	<b>2】リサイクルの推進</b>	<b>24</b>
(4)地盤沈下緊急時対策	18	(1)資源物分別収集事業	24
4 土壌汚染の現状と対策	18	(2)生ごみリサイクル事業	25
(1)土壌汚染の現状と対策	18	(3)廃食用油再生化事業	25
5 地下水汚染の現状と対策	19	(4)古着の特別収集	25
(1)地下水の水質の現状	19	(5)剪定枝資源化事業	25
(2)地下水汚染対策	19	(6)小型家電製品の回収	25
<b>5】化学物質等による汚染の防止</b>	<b>20</b>	(7)農業用廃棄物の処理	
1 空間線量率	20	(哇シート・ハウスビニール等)	26
(1)上越地域の各消防署における 放射線モニタリング情報	20	(8)割り箸リサイクル事業	26
<b>6】公害苦情や防止に関する取組</b>	<b>21</b>	(9)事業所ごみの分別義務化	26
1 公害苦情処理等	21	<b>3】環境美化の推進</b>	<b>27</b>
(1)公害苦情の発生状況	21	1 全市クリーン活動の実施	27
(2)公害苦情の処理状況	21	2 不法投棄の状況	27
2 公害防止に向けた取組	21	(1)不法投棄物回収業務	27
(1)公害防止協定の締結状況	21	(2)環境パトロール員の設置	27
(2)公害防止統括者及び 公害防止管理者等の選任状況	21	(3)上越市不法投棄防止情報連絡協議会	28
<b>第2節 生活環境の維持・向上</b>	<b>22</b>	3 ごみヘルパー事業	28
<b>1】ごみの適正処理の推進</b>	<b>22</b>	<b>4】景観形成の推進</b>	<b>29</b>
1 ごみ処理の状況	22	1 歴史的建造物の保存・活用	29
2 処理施設の整備	22	(1)上越市歴史的建造物等整備支援事業	29
		(2)景観資産と景観に関する行為の届出	29

## 第2章 自然環境 自然と共生した社会を目指す

<b>第1節 自然環境との共生</b>	<b>32</b>	<b>2】開発事業に対する環境配慮の誘導</b>	<b>37</b>
<b>1】生物多様性の保全</b>	<b>32</b>	1 開発行為の対策	37
(1)自然公園等の指定	32	(1)環境影響評価の実施	37
(2)日本の重要湿地500	32	(2)水道水源の保護	37
(3)新潟県自然環境保全地域	33	<b>第2節 自然環境の活用</b>	<b>39</b>
(4)自然環境保全条例に基づく取組	33	<b>1】緑地・公園の活用</b>	<b>39</b>
(5)レッドデータブックの活用	34	(1)施設等の整備	39
(6)平成の名水	34	(2)自然解説活動	40
(7)鳥獣保護管理	35	(3)啓発等の活動	40
		(4)森林	40

(5) 市民の森	41
(6) 都市公園	42

<b>2】環境保全型農業の推進</b>	43
(1) 環境保全型農業の推進	43

### 第3章 地球環境 低炭素社会を目指す

<b>第1節 地球温暖化対策の推進</b>	46
-----------------------	----

<b>1】省エネルギーの推進</b>	46
--------------------	----

(1) 夏季の軽装運動と 冬季の省エネルギー運動	46
(2) 省エネルギーシステムの導入	46
(3) グリーン購入等の取組	47
(4) 地球温暖化対策実行計画について	47

<b>2】再生可能エネルギーの導入</b>	49
-----------------------	----

(1) 風力発電施設の設置	49
(2) 太陽光発電	49
(3) 水道小水力発電の導入	50
(4) 消化ガス発電施設の導入	51
(5) ごみ焼却発電施設の導入	51

(6) 下水熱を利用した融雪システムの導入	52
(7) 雪氷冷熱エネルギーの利用	52
(8) 低公害車の活用	53
(9) 新エネルギーシステムの設置支援	54
(10) 再生可能エネルギーの導入 (方針、計画)	54

<b>3】拠点形成と交通ネットワークの構築</b>	55
---------------------------	----

(1) 開発行為の対策	55
(2) 市民の移動手段を支える公共交通 の利用促進	56
(3) 庁用自転車の導入	57

<b>4】地産地消の推進</b>	58
------------------	----

(1) 地産地消普及の取組について	58
(2) 学校給食における地産地消の取組	58

### 第4章 環境学習 豊かな環境を継承する社会を目指す

<b>第1節 環境啓発の推進</b>	60
--------------------	----

<b>1】環境学習の推進と事業者支援</b>	60
------------------------	----

1 学校の環境教育	60
2 啓発活動	61
(1) 環境フェアの開催	61
(2) 地球環境学校	61
(3) 上越科学館	61
(4) 上越清里星のふるさと館	62
(5) 「環境出前講座」の実施	63
(6) 「環境イベント」の実施	63

<b>2】市民、事業者との協働による 取組の推進</b>	64
----------------------------------	----

1 具体的行動の促進	64
(1) 上越市 3R オフィスクラブ 認定制度の実施	64
(2) 上越市生活環境協議会連合会	64
2 環境マネジメントシステムと市の取組	64
(1) 環境マネジメントシステムとは	64
(2) 市の取組	65
3 事業者の環境マネジメントシステム 認証取得	67
(1) エコアクション 21	67
4 市内企業等の ISO14001 認証取得状況	67

# 環境保全の施策（データ編）

## 第1章 生活環境

第1節 環境汚染の防止 -----	70	・ 農業集落排水施設の整備状況 -----	82
1】大気汚染の防止 -----	70	・ 合併処理浄化槽の設置支援事業実績 ---	82
1 大気汚染の現状 -----	70	・ 特定事業場からの排水水の監視結果 ---	83
・ 二酸化いおうの監視結果 （環境基準の達成状況） -----	70	・ 特定事業場からの排水水の 排水基準抵触の項目 -----	84
・ 浮遊粒子状物質の監視結果 （環境基準の達成状況） -----	71	3 し尿処理の状況 -----	85
・ 二酸化窒素の監視結果 （環境基準の達成状況） -----	72	・ し尿処理状況 -----	85
・ 光化学オキシダントの監視結果 （環境基準の達成状況） -----	73	・ 年度別し尿処理状況 -----	85
2 大気汚染の対策 -----	74	・ し尿収集の状況 -----	85
・ 粉じん対策に関する届出 -----	74	4】地下水の保全、土壌汚染の防止 -----	86
2】騒音・振動、悪臭の防止 -----	75	1 地盤沈下の現状 -----	86
1 騒音・振動の状況 -----	75	・ 高田公園 G4 層観測井観測記録 -----	86
・ 環境騒音測定結果 -----	75	・ 地下水位・地層収縮経年推移 -----	87
・ 高速自動車道騒音測定結果 -----	75	・ 上越地域全体の県条例対象揚水設備の 揚水量 -----	87
・ 自動車道における騒音測定結果 -----	76	・ 水準測量結果 （沈下面積及び最大沈下量） -----	88
・ 環境基準値超過区間（1 区間） -----	76	2 地盤沈下の対策 -----	89
・ 道路交通振動測定結果 -----	76	・ 揚水設備数 -----	89
・ 特定建設作業届出件数 -----	77	・ 揚水設備設置者等研修会参加者数 -----	89
・ 協定工場基準遵守状況 -----	77	・ 地盤沈下緊急時の 注意報・警報発令月日 -----	89
・ 新幹線騒音測定結果 -----	77	3 地下水汚染の現状と対策 -----	89
3】水質保全・排水処理対策の推進 -----	78	・ 水質汚濁防止法に基づく常時監視 -----	89
1 水質汚濁の現状 -----	78	5】化学物質等による汚染の防止 -----	90
・ 水質の調査結果(河川の BOD75%値、 海域・湖沼の COD75%値)水質汚濁防止法 に基づく常時監視 -----	78	1 空間線量率 -----	90
・ 独自調査結果 （市及び関川をきれいにする連絡会） ---	79	・ 上越地域の各消防署における 空間線量率測定結果の概要 -----	90
・ 水質汚濁事故の内訳 -----	80	6】公害苦情や防止に関する取組 -----	90
・ 関川の魚類の水銀調査結果 -----	80	1 公害苦情処理等 -----	90
・ 底質調査結果 -----	81	・ 公害苦情件数年度推移 -----	90
2 水質汚濁の対策 -----	82	・ 公害苦情受理状況 -----	91
・ 公共下水道の整備状況 -----	82	2 公害防止に向けた取組 -----	92
		・ 公害防止統括者及び 公害防止統括者等の選任状況 -----	92

第2節 生活環境の維持・向上-----	93	・不法投棄物回収実績-----	95
1】ごみの適正処理の推進-----	93	・家電リサイクル法対象品目の 不法投棄状況-----	95
・ごみの排出状況-----	93	・環境パトロール員の対応件数-----	95
・ごみの処理状況-----	93	・ごみヘルパー事業実績-----	95
2】リサイクルの推進-----	94	4】景観形成の推進-----	96
・廃食用油の回収実績-----	94	1 歴史的建造物の保存・活用と 美しい環境形成-----	96
・古着及び剪定枝の特別収集の実績-----	94	・上越市歴史的建造物等整備支援件数-----	96
・農業用廃棄物の回収実績-----	94	・景観計画区域内における行為の 届出件数-----	96
・割り箸回収量-----	94		
3】環境美化の推進-----	95		
・全市クリーン活動の実施実績-----	95		

## 第2章 自然環境

第1節 自然環境との共生-----	97	・みどりのフェスティバルの実施内容--	98
1】生物多様性の保全-----	97	・市内の緑の少年団の設置状況-----	99
・ツキノワグマ目撃件数-----	97	・市及び森林組合による森林整備面積--	99
2】開発事業に対する環境配慮の誘導---	97	・水源保護かん養事業参加者数-----	99
・環境影響評価の実施件数-----	97	・くわどり市民の森利用人数-----	99
・上越市水道水源保護条例に基づく 事前協議の件数-----	98	・都市公園の整備状況-----	100
第2節 自然環境の活用-----	98	・パークパートナーシップ実施公園数-	100
1】緑地・公園の活用-----	98	2】環境保全型農業の推進-----	100
・南葉高原キャンプ場利用人数-----	98	・環境保全型農業直接支払交付金の 交付者数及び取組面積の実績-----	100
・上越科学館における自然観察教室---	98		

## 第3章 地球環境

第1節 地球温暖化対策の推進-----	101	・太陽光発電の補助実績-----	104
1】省エネルギーの推進-----	101	・水道小水力発電の発電実績-----	105
・リージョンプラザ上越のESCO事業導入 の成果(導入前と各年度の比較)-----	101	・消化ガス発電の発電実績-----	105
・市全域の温室効果ガス排出量の推移--	101	・ごみ焼却発電施設の発電実績-----	105
・市役所の事務事業の 温室効果ガス排出量の推移-----	102	・雪氷冷熱エネルギーを利用する施設-	105
2】再生可能エネルギーの導入-----	103	・低公害車の保有台数-----	106
・風力発電施設の概要と実績-----	103	・ペレットストーブ補助実績-----	107
・市内公共施設の太陽光発電実績-----	104	3】拠点形成と交通ネットワークの構築-	107
		・大規模開発の適正化に関する事前協議の 対象となる開発行為の申請件数-----	107

・庁用自転車の使用状況 -----	107	・学校給食における使用量の多い5品目 の地場産使用割合 -----	108
<b>4】地産地消の推進 -----</b>	<b>108</b>		
・地産地消推進の店の認定数 -----	108		

## 第4章 環境学習

<b>第1節 環境啓発の推進 -----</b>	<b>109</b>	<b>2】市民、事業者との協働による 取組の推進 -----</b>	<b>111</b>
<b>1】環境学習の推進と事業者支援 -----</b>	<b>109</b>	<b>1 環境マネジメントシステムと市の取組</b>	<b>111</b>
<b>1 啓発活動 -----</b>	<b>109</b>	・目標管理(環境目標達成状況) -----	111
・環境フェアの実施状況 -----	109	・法令遵守(監視測定件数) -----	114
・地球環境学校利用人数 -----	109	<b>2 事業者の環境マネジメントシステム -</b>	<b>116</b>
・環境出前講座実施状況 -----	109	・支援プログラム参加事業者及び 認証取得数(市内事業者分のみ) -----	116
・環境イベント実施状況 -----	110	<b>3 市内企業等の ISO14001 認証取得状況</b>	<b>116</b>
		・市内企業等の ISO14001 認証取得数 --	116